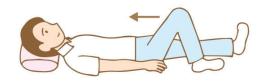
感染予防対策 消毒・除菌方法の紹介

※一般的な消毒・除菌方法を紹介しています。 機器などに関しては各メーカーHPを参考にしてください。

7(1),運動療法機器「能動型下肢用他動運動訓練装置、多関節CPM装置]



《一般的な消毒方法》

- 使用ごとに清拭、消毒を行う。
- ・清掃または消毒は、電源スイッチを切った上で電源プラグを抜いた状態で行う。
- ・本体の清掃を行う場合は中性洗剤、消毒を行う場合は消毒用エタノールをそれぞれ乾いた 布に染み込ませて拭き取りを行う²⁾。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液を含む消毒液の噴霧については吸引すると有害であり、効果が不確実であることから行わない。

《注意点》

- ・消毒用エタノール以外の薬剤や熱による消毒・滅菌は行わないこと。
- ・リモコン周辺の消毒(表示パネルを含む)は、上記の方法では故障や画面の劣化につながるおそれがある。
- ・各メーカー指定の希釈倍率で消毒液を使用しない場合や原液のまま使用する等の消毒方法 は手すり部分の塗装剥がれまたは劣化につながる恐れがある。

《参考・引用》

1) 日本理学療法士協会、地域・在宅での感染予防対策

https://tez123jp.wixsite.com/website

環境面からの感染予防策

https://vimeo.com/409079021

2) 医薬品医療機器総合機構、多関節CPM装置 PMC-OO2

https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/kikiDetail/GeneralList/219ABBZX00002000_A_01 製造販売/株式会社 日立メディコ

3)独立行政法人製品評価技術基盤機構 新型コロナウイルスに有効な界面活性剤が含まれている製品リスト

https://www.nite.go.jp/information/osirase20200626.html